

令和2年5月18日

目黒区長  
青木英二様

目黒区議会議長  
宮澤宏行

新型コロナウイルス対策に係る要望（その10）について

令和2年5月15日開催の区議会災害等対策会議において決定した要望を下記のとおり提出いたします。

記

新型コロナウイルス対策に係る要望（その10）について

- 1 新型コロナウイルス感染症の収束が見られない状況の中で複合災害が発生した場合の対策として、避難行動や避難所運営に係る指針を策定すること。
- 2 区内でPCR検査を実施していることや検査の流れについて分かりやすい周知に努めるとともに、PCR検査結果を最低でも週1回公表するなど区民への情報発信を確実に行うこと。
- 3 臨時休校や休園が長期化し、子どもの居場所不足が深刻化している状況の中、感染防止に配慮した上で連絡日等を活用した校庭の一部開放などを検討すること。  
また、公園遊具についても、感染防止に配慮しながら、早期に閉鎖を解除すること。
- 4 新型コロナウイルス感染症対策に関しては、日々厳しさの増す区民生活の状況を考えると、本区の施策全体を俯瞰し必要に応じてスピーディーに軌道修正を行う必要や、本区独自の対策を講じていく決断力・発想力の発揮が不可欠である。この点を踏まえ、区長のリーダーシップをもって新型コロナウイルス感染症対策本部の全体的な統轄機能強化を図り、より適切な施策展開を実現すること。

以上